

小樽市立北陵中学校

小樽市清水町5番1号

☎ 0134-24-5500

KONPEKI

校 訓 よりよく創る



教育目標 小樽の未来をつくる 北陵生の育成

- 深く学び、考え、表現できる生徒
- 豊かに人とつながり、思いやりのある生徒
- たくましく心身を鍛え、自らを律する生徒

第12号

紺碧

## 式 辞

校長 岡本清豪

卒業生の皆さん、三年前、皆さんが北陵に入学したのと同時に、私も北陵に来ました。同じ三年間という時間を共有し、身近にあなた方の成長する姿を見てきました。とうとう、お別れの時が来ました。君たちの屈託ない笑顔や明るい挨拶に元気をもらったり、短い時間でしたが、校長室で一人ひとりと面談しながら、みんなが変わっていく様子を感じたり、成長を実感したり…みんなと北陵で過ごせた時間はとても楽しかったし、幸せでした。本当にありがとう。

私は国語の先生でしたので、皆さんに最後に、「声に出して読みたい日本語」等で有名な教育学者、齊藤孝先生の本の中に出てきた「言葉の力」という一節を紹介します。

皆さんと一緒に考えたいのは「言葉の力」です。皆さんも、私も毎日、「新しい言葉」に出会っています。新しい言葉に出会ったら、その言葉の意味を考えてください。良い言葉に出会えたら、ぜひ心の中にメモを残してください。

「人」は言葉で考え、理解し、納得し、行動を決定しています。だから、新しい言葉は「新しい自分」です。新しい言葉は「新しい世界」なのです。それまで無関心だったことが新しい言葉によって、急に身近に思えるようになります。それまで見えなかったことも新しい言葉によって、急に見えるようになります。

つまり、どんな言葉を知っているか、どんな言葉を使うか、それだけで生き方も人とのかかわり方も変わってくるのです。

君たちが、私たちが学校で学ぶ意味というのは、実は「新しい言葉」に出会うためでもあるのです。素敵な言葉を一つでも多く知りたいし、いつも素敵な言葉を使える人になりたいものです。



人は言葉でしか考えられません。例えば、百の言葉しか知らなければ、百の言葉の範囲でしかものを見れないし、考えられない。でも、一万の言葉を知れば、その百倍、広く深く、より正確に、より緻密に考え、理解することができます。何より、複雑な自分の気持ちをいろいろな角度から見つめたり、考えたり、表現できるし、他の人の気持ちもたくさん理解してあげることができるし、おもんばかることもできる。私自身、未だに自分の心の中のことですら、わからなくなることもあります。だから、人は言葉を学ばなければいけないし、学び続けなければいけないのです。そして、それは、君たちの人としての生き方にも大きく影響する、ということを齊藤先生は伝えたいのだと思います。

高校の面接練習。みんな立派でした。「どうして本校を志望しましたか」という質問に、ほとんどの人は、「資格を取って将来に活かしたい」、「高校卒業後の進学に向け、勉強に、スポーツに励みたい」とか、それはとても大切な理由であり動機です。

でも、君たちが義務教育を終えてもなお、学ぶ意義、生涯にわたって学んでいく真の意味は、新しい言葉と出会い、常に人として自立した生き方を考えることにあります。それは、もちろん君たちだけでなく、私たちも一生、意識していく価値のあることなんだと思います。そんな真に意義のある、君たちの卒業後の学びを大いに期待しています。

最後に、私から皆さんにお礼の言葉をお返しします。

「万里一空」。万里の長城の「万里」と「一つの空」と書きます。広い空の下、私たちは同じ心でずっとつながっている。そんな意味です。三年間、本当にありがとう。そして、卒業おめでとう。



## みなさま、ありがとうございました

以下の教職員が異動または退職します。保護者、地域の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。

校 長	岡本 清豪	朝里中学校	教 諭	中瀬 雄登	朝里中学校
主幹教諭	齊藤 敏弘	銭函中学校（教頭昇任）	養護教諭	池田 有珠	札幌市立白楊小学校
教 諭	白濱 哲	西陵中学校	時間講師	佐藤 綾芽	長橋中学校
教 諭	佐野かず美	菁園中学校	教員業務支援員	白畑 弘子	退職
教 諭	福井 学志	北陵中学校（主幹教諭昇任）	冬季用務員	堀越 茂	退職
教 諭	関口 由稀	積丹町立美国中学校			



## 答 辞

卒業生代表 3年1組 仙波嵩琉

空から溢れる温かな日差しと、大地を吹き渡る優しい風に、春の訪れを感じる季節となりました。今日は、私たち卒業生のために、このような素晴らしい卒業式を挙げていただき、誠にありがとうございます。また、お忙しい中ご出席くださいました、ご来賓の皆様、先生方、保護者の皆様、在校生の皆さん、卒業生一同心より御礼申し上げます。

三年前の四月、私たちは入学式をむかえていました。入学してすぐの頃は不安なことも多く、そんな中で見たクラス分け発表では、知らない人の名前がたくさんありました。でも、日々の生活の中で、学習やテスト、部活動などに挑戦していくうちに、少しずつ仲間が増えていきました。しかし、コロナウイルスの影響で、行事や、部活動の大会も少なく、制限の多い一年でした。二年生では、新しいクラスでの出会いがあり、緊張や不安よりも、楽しみや期待が大きかったです。宿泊研修や文化祭を新しいメンバーと楽しみ、普段はバラバラでも文化祭で合唱をしたときは、学年全員の心が一つになったと感じ、感動的でした。三年生になった私たちは、自分たちに残った時間の少なさに驚きながらも、一つ一つ最後の行事を楽しんできました。岩手への修学旅行は一生の思い出になりました。旅館で仲間と寝食を共にしたことは、とても素晴らしい体験でした。最後の文化祭はコロナウイルスが五類になったことを受け、全校生徒の前で学級発表をすることができ、それぞれが活躍できる場がありました。学級発表では、夏休みから自分たちで原稿を作成し、みんなで本番直前まで練習しました。本番は少し緊張しましたが、決して一人では味わえなかった達成感がありました。忙しくも楽しい日々が続き、一・二年生の頃とは比較にならないほど時間が経つのが早く感じられました。

出会ってから三年。いつもそばにいた仲間と一緒に過ごすのも今日が最後だと思うと、とても寂しく思います。これからはそれぞれが望む未来のため、別々の道へと歩き出し、今日までの経験を力にして更に進んでいきます。

今まで三年間私たちを時には厳しく、そして優しくご指導くださいました先生方、沢山お世話になりました。ありがとうございます。先生方のおかげで、今日まで楽しく学校生活を送ることが出来ました。

そして保護者の皆様、義務教育最後の今日まで、私たちを育ててください、本当にありがとうございました。これからも沢山お世話になるとは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

私たち卒業生は「小樽の未来をつくる北陵生」として力強く生きていきます。三年間ありがとうございました。

## 送 辞

在校生代表 2年1組 小柳瑠泉

日に日に寒さも和らぎ、心地よい季節となりました。温かな日差しが今日という日を讃えているように思います。今日のよき日に、晴れて小樽市立北陵中学校を卒業される八十一名の皆様、並びに保護者の皆様、本日はおめでとございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。正直、こんなにも早くこの時が来るとは思ってもおらず、信じられない気持ちと寂しさがこみ上げてきます。

私たちが入学してすぐの頃、着慣れない制服の側に勉強や部活動に励む先輩方の姿がありました。その姿を見ていると戸惑う日々の不安は消え、「先輩たちのようにになりたい」といった眼差しを向けるようになりました。

部活動では私は直接的な関わりはありませんでしたが、生徒会や放送局を通じてわからないところや間違いを優しく、丁寧に教えてくれました。先輩が引退されたからこそ分かる偉大さを噛み締めてこの先も伝統を受け継いでいきたいと思います。また、教室では先輩方の何気ない声をよく耳にします。一緒にふざけて、笑って、時には心配したり、私は、先輩方ってたくさんの人たちに愛されているんだなと思い、その存在の大きさを実感しました。

文化祭では、流石三年生と感じられる場面が多くありました。実行委員会や放送局では、先輩たちが過去の経験を生かし、やりがいのある活動にしてくださいました。また、団結力と工夫の仕方にレベルの違いを感じました。一人一人が自分の役割を全うしようと努力し、心の底から楽しんでいる姿は私たちには程遠く、想像を超える出来映えでした。

そのような常にこの北陵中学校の先頭に立ち、行動で示してくださった皆さんの姿が私たちの中学校生活において最高の目標となりました。先輩たちが卒業した後のぼっかり空いた教室。いつものにぎやかで活気あふれる温かい教室を感じられなくなると思うと寂しく、心細くてたまりません。けれどもこの北陵中学校の伝統を絶やさず、受け継ぎ、悔いのない学校生活を送るため、在校生一同で努力し、協力を宝としていきます。

先輩方、私たちは先輩方の後輩としてこの学び舎とともに生活できたことを誇りに思います。これまで本当にありがとうございました。

結びに、先輩方のご健康とご活躍を祈念して、在校生代表の挨拶とさせていただきます。

## 4月の主な行事予定

④:4時間授業 ⑤:5時間授業  
★:北陵学習室

			給食
8	月	着任式 始業式 入学式	○
9	火	対面式・部活動紹介	○
10	水	全校集会 学級写真撮影	○
11	木	⑤ 二計測 部活動休養日	○
12	金	復習テスト(全学年)	○
15	月	⑤ 認証式 部活動休養日	○
16	火	眼科検診(1年) 全校協議会・専門委員会	★ ○
17	水	全国学力・学習状況調査(質問調査) 色覚検査(1年) 部活動集会	★ ○
18	木	⑤ 全国学力・学習状況調査(国・数) 標準学力調査(2年) 職員会議 部活動休養日	○
19	金	⑤ 授業参観・PTA総会・保護者会	○
22	月	④ 保護者面談	★ ○
23	火	④ 保護者面談	○
24	水	議案審議 内科検診	★ ○
25	木	④ 情報モラル教室 歯科検診 保護者面談	★ ○
26	金	④ 全校集会 尿検査 保護者面談 部活動休養日	○
30	火	④ 生徒総会 保護者面談	★ ○

## 3年生 生き方講座 ～ようこそ先輩～

3/8、本校令和2年度卒業生6名(山下さん、中條さん、佐々木さん、齊藤さん、田島さん、藤井さん)を招き、3年生に向け、高校生活での実体験等を語ってもらいました。「挨拶と時間を守ることは大事。これができないと人から信用されない…」などのアドバイスに、3年生はしっかりと耳を傾けていました。



## 新生徒会役員(R6前期)

2/29に立会演説・投票が行われ、新役員が決定。この11名のリーダーがまず団結。更によりよい北陵を目指していきましょう!

会 長 中川花音2-2

副会長 山道桜2-2・横山陸人2-2

書記長 小檜山七海1-1

書記次長 藤原颯大1-1・森地珠羽1-1

生活専門委員長 長谷川春光2-1

学習 // 志村 壮琉1-1

図書 // 阿部 大也2-2

保体 // 五十嵐来夢2-2

衛生 // 橋本 希2-2